

分野	授業教目名	単位数	時間数	履修時期	担当教師
基礎分野	赤十字活動論	1	15	1年次 前期～後期	小田 初美 非常勤講師

テキスト(発行所)	1. 赤十字のしくみと活動:日本赤十字社
テキスト以外の教材、参考図書	1. 赤十字新聞 2. 参考資料を適時配布

学習のねらい	人間のいのちと健康、尊厳を守り、苦痛の予防と軽減にむけ活動している赤十字について理解する。自分は地域社会のために何ができるのか、自主的な活動について考え、実践することにより、共に助け合うところや主体的に行動する力、豊かな人間性を培う。
学習目標	1. 人間のいのち、健康、尊厳について考える。 2. ボランティアの概要を理解し、実践できる。ボランティア体験を振り返り、ボランティアの意義やボランティアに必要な要素について考える。 3. 赤十字組織の仕組みと諸活動について理解する。 4. 上記を通して赤十字の看護師としての姿勢について考えることができる。

学習スケジュール

回数	主題	履修形態 他
1回 2回	1. 赤十字の基本原則「奉仕」とボランティア活動 2. ボランティア活動の意義と特徴 3. ボランティア活動の進め方	講義 グループワーク
3回	ボランティア活動報告会	ボランティア活動報告会 * 報告書の提出
4回	地域社会で求められるボランティアとは	グループワーク * レポート課題
5回	1. 日本赤十字社の起こり 2. 赤十字における様々な人道的活動	講義 赤十字新聞活用
6・7回	赤十字看護師による災害救護活動 「日本航空123便墜落事故」の救護活動を通して	DVD視聴 * レポート課題
8回	国際的な人道活動 国際救援活動実践者による報告	国際救援活動実践者 講義
単位認定の方法	1. 15時間のうち、12時間以上の出席があること 2. ボランティア活動報告書:30点 3. レポート課題:20点 4. 筆記試験:50点 合計60点以上で1単位の認定を行う。	
受講上のアドバイス	「人権と赤十字」の講義からも赤十字の起こりについて学び、その考え方を理解した上で、学校や身近な日常生活の中や社会の出来事にも関心を寄せ、赤十字の一員として社会、人のために何ができるのか、自ら主体的に考える努力をしてください。	